

ラスト・キャバレー (1988)

メディア 映画
ジャンル ドラマ エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 78分
初公開日 1988/04/23
公開情報 につかつ
映倫 R18+

【解説】
じんのひろあきのオリジナル脚本を金子修介が監督した。につかつロマンポルノ最後から二番目の番組であり、消えゆくロマンポルノを閉店するキャバレーに重ね合わせて描いた。かつてのロマンポルノのスターたちが登場するパーティーのシーンは見もの。
時代の流れに逆らうことができず売り上げが減少しているため、柊信太郎は自分が経営するキャバレー「ローズ」を明け渡すことにしていた。太郎は閉店日に“さよならパーティー”の開催を企画、かつて店で働いていたホステスたちを招待しようとする。高校生になる娘の逢維子は父を手伝うため、ホステスの家に挨拶をしに行くことにした。そしてパーティー当日、会が盛り上がりを見せる中、信太郎はこっそり店を出てしまった…。

【クレジット】
監督 金子修介 Shusuke Kaneko
企画 作田貴志
松井進
プロデューサー 海野義幸
脚本 じんのひろあき
撮影 高間賢治
塩谷真
美術 丸尾知行
編集 富田功
助監督 栃原広昭
出演 かとうみゆき
大地康雄
高樹陽子
橋本杏子
渡辺航
清水舞
岡本麗
風祭ゆき
江崎和代
梶雪子
草薙良一